



希望の光

9月号

志賀町立志賀中学校
令和6年8月30日

全国中学生少林寺拳法大会「論文の部」で第1位獲得！

8月23日(金)～25日(日)、「百花繚乱～晴れわたる心～」の大会テーマのもと、第18回全国中学生少林寺拳法大会が岡山県で開催され、本校3年 林 真衣さんと、2年 林 栞帆さんが組演武の部に出場しました。

また、本大会には「論文の部」があり、石川県代表となっていた 林 栞帆さんの論文が、見事、全国第1位に選ばれ、開会式で最優秀論文として発表する栄誉ある機会をいただきました。以下に、林さんの論文(全文)を紹介させていただきます。

「この時代に私はどう生きるか」

石川県 能登志賀スポーツ少年団
志賀町立志賀中学校 2年 林 栞帆

今、この時代は、戦争や紛争、地球環境破壊、差別など様々なことが問われる時代です。そして、その中で生きる人達の悲しみ、痛み、喜びまでも問われる時代だと、私は思うのです。皆さんは、どんな時代だと思いますか。また、どのように生きれば良いと思いますか。

私は、2024年1月1日能登半島地震を経験しました。その時私は隣の県の祖母の家にいましたが揺れも大きく、住まいが能登のためとても不安でした。翌日、町に戻るといつもの温もりのある暖かい空気が飛んで行ってしまったように町の空気は重く、風景は一変していました。

以来、連日地震のことがニュースで流れました。ある日のことでした。ふとテレビを見ると、画面の中には現地に駆け付けたボランティアの方、芸能人の方、自衛隊の方、たくさんの人達とその方々と共に笑う現地の方が映っていました。衝撃でした。なぜつらいのに笑えるのか。なぜそれほど早く立ち直り、駆けつけてくださった方々と一緒に復興・復旧に尽力することが出来るのか。つらく不安なはずなのに。と、思考を巡らせた結果、私は一つの結論に辿り着きました。

きっと人は、苦しくてもつらくても、自分に手を差し伸べ、応援してくれる人がいれば、その応援してくれた方々の気持ちに答えようとする事で、前を見ることが出来るのだと。そしてそれは、お互いを支え合うのだと。支え合うことで人々は悲しみや喜びを分け合い、共生していくことができるのだ、と思いました。

そこで私はハッとしました。「駆けつけてくださった方々」は、少林寺拳法の教えでいう「半ばは自己の幸せを 半ばは他人の幸せを」という「自他共楽」に当てはまる。また、「現地の方」は「自分のことは自分で出来るようにする」という「自己確立」に当てはまることを。駆けつけてくださった方々に助けられるだけでなく、自分の足で立ち、前を見て歩いていくという姿勢に、私は深く感動すると同時に、少林寺拳法の考え方は人々の生活にも深く根付く考え方ではないかと改めて思いました。

そんな少林寺拳法を私が始めたのは些細なことでした。「強くなって誰かを守れたらな、ヒーローみたいに」といったものでした。ですが今は「強くなって『誰か』ではなく、『一人でも多くの人の心』を支える」です。どれだけ打ちのめされても人々は負けないと信じています。ですが、少しは傷を負うと思います。その傷をほんの少しでも癒やすこと、寄り添うことができるような人になりたいです。

繰り返しですが、この時代は紛争・戦争、地球環境、差別などそして、その中で生きる人々の本質も問われる時代です。そんな時代を私は、「自他共楽」の心で、「助ける」「応援する」だけでなく、「支え合う」を胸に新たな日々的一步を踏み出したいです。そして、「自己確立」した皆さんと共に歩いていきたいと考えています。

○ 全体目標 「規律正しく学校生活を送ろう」
 生活：規律正しく学校生活を送る。
 学習：志賀チャレを再確認し、徹底する。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1	2	3	4	5	6	7
	始業式 全校集会 生徒集会 (表彰披露) 集金振替日	1,2年生 到達度テスト	1,2年生 到達度テスト 専門委員会	激励会 SC来校	SC来校	郡市新人大会
8	9	10	11	12	13	14
郡市新人大会 (予備日)		小中合同 あいさつ運動 (志賀小)	生徒会役員選挙	SC来校	SC来校	
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	専門委員会 (前期最後)	職員会議	志賀高校出前 授業(3年生) SC来校	任命式 SC来校	全能登新人 サッカー大会
22	23	24	25	26	27	28
全能登新人 サッカー大会 秋分の日	振替休日		専門委員会 (後期最初)	P.T.A実行委 員会 SC来校	SC来校	全能登新人野球、 バスケットボール 大会
29	30	1	2	3	4	5
全能登新人野球、 バスケットボール、 柔道大会	衣替え 完全実施(10/21)					

※ SC来校 = スクールカウンセラー来校日
 ※ (部×) = 部活動なし...全ての部活動を停止する日
 ※ (特別) = 特別日課...学校行事等による特別な日課の日

【10月の主な行事等(予定)】

- 2日(水) 全校集会、集金振替日
- 4日(金) 英語検定
- 5日(土) 全能登新人野球大会
- 5日(土) 全能登新人卓球大会
- 5日(土)、6日(日) 全能登新人バレーボール大会
- 5日(土)、6日(日) 全能登新人バドミントン大会
- 8日(火) 生徒総会
- 10日(木)、11日(金) 中間テスト
- 12日(土) 全能登新人陸上競技大会
- 12日(土)、13日(日) 全能登新人ソフトテニス大会
- 20日(日) P.T.A奉仕作業
- 27日(日) 学校祭(文化祭) ※本校体育館
- 28日(月) 学校祭(体育祭) ※羽咋体育館
- 29日(火) 振替休日

◇栄光の足跡◇

- 石川県吹奏楽コンクール 金賞(県代表) ※中能登中学校との合同バンド
- 北陸吹奏楽コンクール 銀賞 ※中能登中学校との合同バンド
- 北信越中学校陸上競技大会 2年男子100m 3位 和田 一真
- 2024年少林寺拳法石川県大会 組演武 中学生女子の部 最優秀賞
林 真衣、林 葉帆(全国大会出場)
- 第18回全国中学生少林寺拳法大会 論文の部 1位 林 葉帆
- 石川県中学生選抜新人卓球大会七鹿羽咋地区予選 女子14歳以下シングルス 3位 平野 結花
- 第17回YATSUGATAKECUPジュニア空手道選手権大会 中学2~3年の部 1位 高野 颯
- 第44回北國少年少女美術展 絵画部門 努力賞 野澤 美咲

第1回PTA親子奉仕作業を実施しました!(御礼)

8月25日(日)、第1回PTA親子奉仕作業として、校内の窓ガラスふきと校舎周辺の除草作業を実施しました。数日前から雨予報も出ていて心配していましたが、幸い天候に恵まれ、土田、堀松、中甘田、上熊野、校区外地区の多くの方に参加いただき、窓ガラスの汚れ落としと雑草の除去に取り組んでいただきました。およそ1時間、黙々と作業に取り組んで下さる親子の姿が印象的でした。



第2回奉仕作業は、10月20日(日)に予定されております。該当地区は、高浜、加茂、下甘田、志加浦地区です。詳細については、実施日が近づきましたら、改めてお知らせいたします。

保護者各位

1学期の通知表渡しの際にご回答いただいた学校教育活動のアンケート結果をお知らせします。学校を良くするためのご意見・ご感想・その他お気づきになった点についても、本校教育活動に関して多岐にわたり、様々な視点でご記入いただきました。ご協力誠に有難うございました。この結果やご記入いただいたご意見を今後の教育活動の改善につなげていきたいと思っております。

第1回 教育活動アンケート (保護者)

		(A+B)/計					合計	満足度 %
		A	B	C	D	E		
1	学校の教育方針や情報などが、学校だよりや学年通信、各種お便りなどでわかりやすく伝えられている。	83	176	16	0	8	283	92 %
2	学校の行事(修学旅行[3年]・金沢自主プラン[2年]・レクリエーション大会[1年])や活動(生徒会活動など)に向けて、楽しく取り組んでいる。	138	125	12	1	7	283	93 %
3	先生は、学校行事や、子どもたちに対し、協力してきちんと指導している。(協力して指導する場面や子ども達を励ます言葉がけなど)	100	150	13	0	19	282	89 %
4	学校は、施設・設備面での環境整備を十分に行っており、子どもが快適で安全に生活を送れるように配慮している。	105	152	14	1	11	283	91 %
5	子どもは、学習内容を理解しようとする意欲をもって学んでいる。また、学習ルールが守られ、よい雰囲気の中で学習している。(家での様子や子どもとの会話などを参考にしてお答えください。)	71	159	39	7	7	283	81 %
6	子どもが学習内容を理解できるようわかりやすい授業である。(家での様子や子どもとの会話などを参考にしてお答えください。)	58	148	29	5	42	282	73 %
7	子どもは、集団生活のきまりや社会のルール・マナーを守っている。	100	146	25	5	7	283	87 %
8	先生は、子どもの手本となるような行動をとっている。(TPOに応じた服装や正しい言葉づかいなどを意識した行動が見られる。)	99	136	15	3	30	283	83 %
9	学校に対して、困りごとや意見など話しやすく、先生方との関係は良好である。	92	152	14	1	24	283	86 %
10	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動(各教科、学活、道徳、総合的な学習の時間や、部活動など体験活動)に活用している。	78	152	9	0	44	283	81 %
11	学校は、基礎学力の定着と向上に向け、具体的に取り組んでいる。(自学帳、基礎学習の時間、宿題、など)	97	139	16	3	28	283	83 %
12	先生は、グループによる話し合い活動など学び合いの活動を積極的に取り入れ、生徒の主体的な学習態度を育てている。	85	134	12	2	50	283	77 %

A…よくあてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…全くあてはまらない E…わからない